

● 執筆者一覧

浜野 兼一	こども学科	教授
三田寺 裕治	健康福祉学科	教授
阿部 好恵	帯広大谷短期大学	准教授
池田 純子	こども学科	准教授
清水 将之	”	准教授
中西 一弘	”	准教授
諸井 サチヨ	”	准教授
樋田 幸恵	健康福祉学科	講師
橋本 聡子	こども学科	助教
勝亦 麻子		兼任講師

● 紀要委員会

委員長	佐藤 まゆみ	こども学科	准教授
副委員長	長谷川 美貴子	健康福祉学科	教授
委員	前 正七生	こども学科	教授
	打浪 文子	こども学科	准教授
	小藪 江幸子	こども学科	准教授
	樋田 幸恵	健康福祉学科	講師
	羽染 洋子	健康福祉学科	助教
	水野 早苗	健康福祉学科	助教
事務局	堀江 智幸	総務部	主任

● 編集後記

令和3年という新しい年を迎えましたが、昨年から引き続き世界的に新型コロナウイルスの影響を受け続けており、社会全体が大きな不安や痛みとともにあります。極めて厳しい状況下において、広く対人援助の専門職の方々が一ひとりひとりの命や福祉、人生に寄り添い続けている現実を目の当たりにしております。高等教育機関に身を置く者として、より良い制度・施策、実践に寄与できる研究を遂行する役割の重さを改めて痛感いたします。

令和2年度は、2回の紀要発刊を進めて参りましたが、まずその第1弾となる第62号を令和2年8月末に刊行いたしました。今回は、その第2弾として、令和3年2月末に第63号を刊行することができました。社会科学系の論文を2編、研究ノートを7編、実践報告を1編収載しております。前号にも記しましたが、本学の紀要の掲載論文は電子データ化され、広く公開しております。本学の研究紀要を通じて、研究により得られた成果を社会に還元し、専門的知見が有効に活かされるよう今後も努めて参ります。

最後に、この紀要は、各種原稿を投稿してくださいました先生方、査読をお引き受けくださいました先生方、並びに紀要委員会の各委員の先生方、委員会担当事務局のご尽力の賜物です。白鷗社の皆様には、同一年度内に2回にわたり、厳しい発刊スケジュールを乗り越えるため、大変なご高配をいただきました。お支えくださいましたみなさまに、厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

次号第64号の発刊に際しましても、みなさまの格別のご協力をお願い申し上げます。

(M・S)